

JANUARY 9, 1919. NO. 6876

Published and distributed under Permit (No. 173) authorized by the Act of Oct. 6, 1917 on file at Post office in San Francisco, Cal. By order of the President, A. S. Burleson, Postmaster General.

The Japanese American News

號六十七百八千六第 (木)

日九一八正大

英雄の出現

日
米

現時代の要要求

文藝復興期以降、殊に降て佛蘭西革命時代の前後より自由民権の思想が生長發達したるを以て、所謂英雄時代なるものは單に史記の記載として終りたるの觀に就て、所謂英雄の義は希臘語のヘーロース即ち戰士として之を其紀元とし、勇氣を以て字義の中心思想となすも、此中に忘る可らざる重要な意義は道德及び智識の二義を含む事なりとす。雅典が其強大を稱したる時代に於ては實に英雄の權力を掌握し、上に君臨する政治的、經濟的の權力を有する事多くて他に譲る所無く、當時の社會は武人政治の端緒を開きたり。斯くて當時の英國は、彼のホーリーの詩中英雄を以て、智德を兼備せる人の戰士とする事を中心となし、之をケルナフク民族に見ゆるも亦規同し。愛蘭士の神の神話に於て、さてはヨーロッパの神の神話に於て、其例を示せばラテン民族の如きは其好例にして、アレギヤンダーラ及アチャーレマンに對する崇拜の情の如き、メロイの北部の如きは之にして、次で露西亞に於て英雄崇拜の情が、宗教の色彩を濃厚にせるは紀元十世紀。

として歴史は平凡なる時代に入れる

十八世紀の始めより國家主義

精神に伴ひ英雄的、飛躍の必

要となり、同時に平等の思想

を相應せるを見る。吾人は此意

味に於て十九世紀を動搖の時代と

謂ふ。十八世紀末葉に於け

るダントン、ロベスピエールの如き

は動搖時代の先達にして、ナポレ

オンの如きは此時代の犠牲者と見

る事今日の如きも亦之れあらず

モスコ、義瑞、西着の情報に依れば歐洲過激派政府陸海相プロツキ

は首相レーニンが捕縛したり、プロツキがレーニンを捕縛せるは

兩者過激派革命に就て意見衝突し、レーニンは經濟と妥協せんとし

する心理を語るの實證ならず

ある事今日の如きも亦之れあらず

蘇聯にて我が日本民族を見

る事今日の如きも亦之れあらず

モスコ、義瑞、西着の情報に依れば歐洲過激派政府陸海相プロツキ

は首相レーニンが捕縛したり、プロツキがレーニンを捕縛せるは

兩者過激派革命に就て意見衝突し、レーニンは經濟と妥協せんとし

する心理を語るの實證ならず

ある事今日の如きも亦之れあらず

モスコ、義瑞、西着の情報に依れば歐洲過激派政府陸海相プロツキ

は首相レーニンが捕

火蓋切られた太平洋上 海運界未曾有の大混戦

◆外國船の結束、前途渾沌◆

◆唯一日達ひて六十弗を三十弗に
◆運賃引下断行した米船對外國船

▼引下断行

一日達ひて半減
其の突然に至り、半減の三

運賃引下断行に商務省より命令せり其の結果同郵船會社は

十二月卅一日迄
一頓六十弗を要求引

受け居りしに拘らず一夜明けた

一月一日午前には突然半減の三

十弗にて引受け可き旨發表し延い

て其の突然にして然も餘りに極端なる値下げ方なる爲め荷主中に

は愚弄するも甚しきて慷慨するも

より低廉な

実行されるよりの契約成り居るに基

ものにて一月中に二隻、三月中に

三隻、何れも大型新式貨物船同社に

指揮の下に東洋航路に從事する事

となり居り同時に支那郵船會社に

も同様貸船さる次第なりかう

の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

三井物産、ジャバ・シナ・イクタ

等の理由の下に依然四十弗より四十

五弗制を繼續することに決定せる

由なるも南洋航路乗合港分は停

港貨物港程に基しからぞ米船對外國

船港に於ける事にて東洋汽船

等重なる北米東洋航路に從事す

るある各航船會社は結束して對抗

供給關係にては

方の船、商船、東洋汽船、

<p

悪疫患者の増加

增七

當地方に於ける悪疫、疫病、風邪等は衛生局の患者居住所に於ける交通運輸法勵行の結果日々三百名内外の新患者に其の數を減らし實に二十三名の多數に上り死亡者は二十六名を算し決して樂觀を許さず各自充分の注意が肝要なるべし寧ろ恐懼の状態にあり殊に近來日本社會に新患者の激増せらる尤も悲しき事と云ふべく同胞は各も心配せらる思慮の増加を以てなるべし幸いに又々新患者の激増せらるゝに於ける五小學校に限らず近く開校ソリヤ街、ヘウキト街及ボイド街に於ける五小學校は前記五校所存地に於ける五小學校に於ける五小學校の認可を與ふる方針なる由なるが新患者の增加を示せる今日一方には開校許可の方針あるは甚だしき怪事といふべき次第なるが學務課の右の方針は前記五校所存地に於ける五小學校に於ける五小學校の認可を與ふる方針なる由なるが新患者の增加を以てなるべく兎に角記して報知を待つ事とせん

